令和７年　２月　３日

あなたが支える市民活動応援事業　補助金交付申請書

大分市長　　足立信也　殿

所　在　地　大分市河原内2875番地
団　体　名　河原内自然環境保全くらぶ
代表者氏名　坂本　裕明
電　　話　090-9592-5210
担 当 者 名　[redacted]
担当者連絡先

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第５条の規定により、次のとおり申請します。

記

１．事　業　名　　かくれた山里の景観保全と名木の山里づくり＆自然体験学習

２．事業の概要　　廃村集落に残る、市指定名木の観察、自然体験、昔の暮らし体験など次世代に伝承する事業。

３．事　業　費　　300,000　　円

４．交付申請額　　175,000　　円

５．概 算 交 付　　☑概算交付を希望する。
□概算交付を希望しない。
※　概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。

６．添 付 書 類　　（１）　団体調書（様式１－１、１－２）
（２）　事業計画書（様式２）
（３）　収支予算書（様式３）
（４）　団体要件・事業要件確認シート（様式４）
（５）　誓約書（様式５）
（６）　規約、会則、定款等の写し
（７）　その他市長が必要と認める書類

（ｉ．本制度に関する予算については、３月の第１回定例会での予算可決をもって決定されます）
（ii．この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。）

（様式１－１）

団　体　調　書

1　団体の概要

団　体　名	（ふりがな）かわらうちしぜんかんきょうほぜんくらぶ 河原内自然環境保全くらぶ				
住所	〒　879　　－7503 大分市河原内 2875 番地				
代表者氏名	（ふりがな）さかもと　ひろあき 坂本裕明		FAX（団体）	596-1917	
電話（団体）	090-9592-5210		E-mail（団体）		
設立年月日	昭和 60 年	ホームページ	（有）・　無	団体構成員数	13 人
活動の分野 ※別表参照	主分野（１つ）	7	その他の分野	13	
連絡責任者 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	住所	[redacted]			
	氏名	[redacted]	FAX	[redacted]	
	電話	[redacted]	E-mail	[redacted]	
主な活動地域	☐ 市内全域 ☐ 大分中央　☐ 大分東部　☐ 大分西部　☐ 大分南部　☐ 南大分 ☐ 鶴崎　☑ 大南　☐ 稙田　☐ 大在 ☐ 坂ノ市　☐ 佐賀関　☐ 野津原　☐ 明野				
団体の活動目的 ※簡潔明瞭に記入してください	里山の整備、竹林、散策道路整備 自然体験学習				

これまでの主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数
	4 年	里山整備、自然体験	10 回	60 名
	5 年	里山整備、自然体験	10 回	60 名
	6 年	里山整備、自然体験	10 回	70 名

これまでに補助や委託を受けた実績	年度	補助（委託）元	補助事業名	金額
	4 年	大分市	市民応援事業	65,000
	5 年	大分市	市民応援事業	140,000
	6 年	大分市	市民応援事業	100,000

（様式１－２）

２　活動計画書

事業の実施に関する事項

(1)　公益的活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	受益対象者の予定人数（延べ）	実施予定回数（延べ）	予算額（千円）
かくれた山里の景観保全と名木の山里づくり＆自然体験学習 （１％応援事業補助対象事業を記載）	自然体験学習 里山整備	4月 10月 11月 通年	河原内つじ集落跡地周辺	30人 60人 90人 40人	2回 2回 3回 10回	300
小　計					17(a)	300(c)

(2)　その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	受益対象者の予定人数（延べ）	実施予定回数（延べ）	予算額（千円）
小　計					0 (b)	0 (d)

合　計	(a)+(b) 17	(c)+(d) 300

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b) 100(A)	(c)/(c)+(d) 100(B)
全活動に占める公益的活動の割合 {(A)＋(B)}÷2×100 ※小数点以下は四捨五入してください。	100	

（様式２）

事業計画書

事　業　名	かくれた山里の景観保全と名木の山里づくり＆自然体験学習	
事業内容	主な対象者	園児、児童、市民
	内　容	里山整備 自然体験学習 昔ながらの豆腐づくり
事業スケジュール ※別紙添付可	時期（月） 4月～3月 4月 10月 11月	内　容 里山整備 自然体験学習、昔の暮らし体験 自然体験学習、昔の暮らし体験、豆腐づくり体験 自然体験学習、昔の暮らし体験、豆腐づくり体験
広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画等	☑ ホームページ　□ チラシ、広報誌　☑ facebook 等の SNS □ その他（具体的に） ・ホームページの活用 ・環境冊子の活用 ・インスタグラムの活用	
自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません	・会員増加を目指す。 ・寄附金を募る。 ・収入となる物産の確保。	
見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか	・地域活性化が期待できる。 ・昔の暮らし、自然体験活動により健全育成につながる。	
新規事業・継続事業の別	※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 □ ①　１%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 ☑ ②　以前に１%応援事業の交付申請をしたことがある。	

（様式３）

収支予算書

事　業　名：かくれた山里の景観保全と名木の山里づくり＆自然体験学習

1　【収　　入】　　（単位：円）

項　目	金　額	説　明　（積算等）
補助金収入	175,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	50,000	
事業収入		
寄附金収入	75,000	
その他		
合　計	300,000	

2　【支　　出】　　（単位：円）

項　目	金　額	説　明　（積算等）
報償費		
旅費		
消耗品費	47,000	替刃、手袋、菜の花種
燃料費	52,000	軽油、 混合ガソリン、オイル
食糧費	5,000	水分補給
印刷製本費	20,000	コピー代、印刷製本費
通信運搬費		
広告料		
保険料	6000	レク保険
手数料・委託費		
使用料・賃借料	170,000	大型バス２台
原材料費		
備品購入費		
合　計	300,000	

備考　補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。
　　なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。